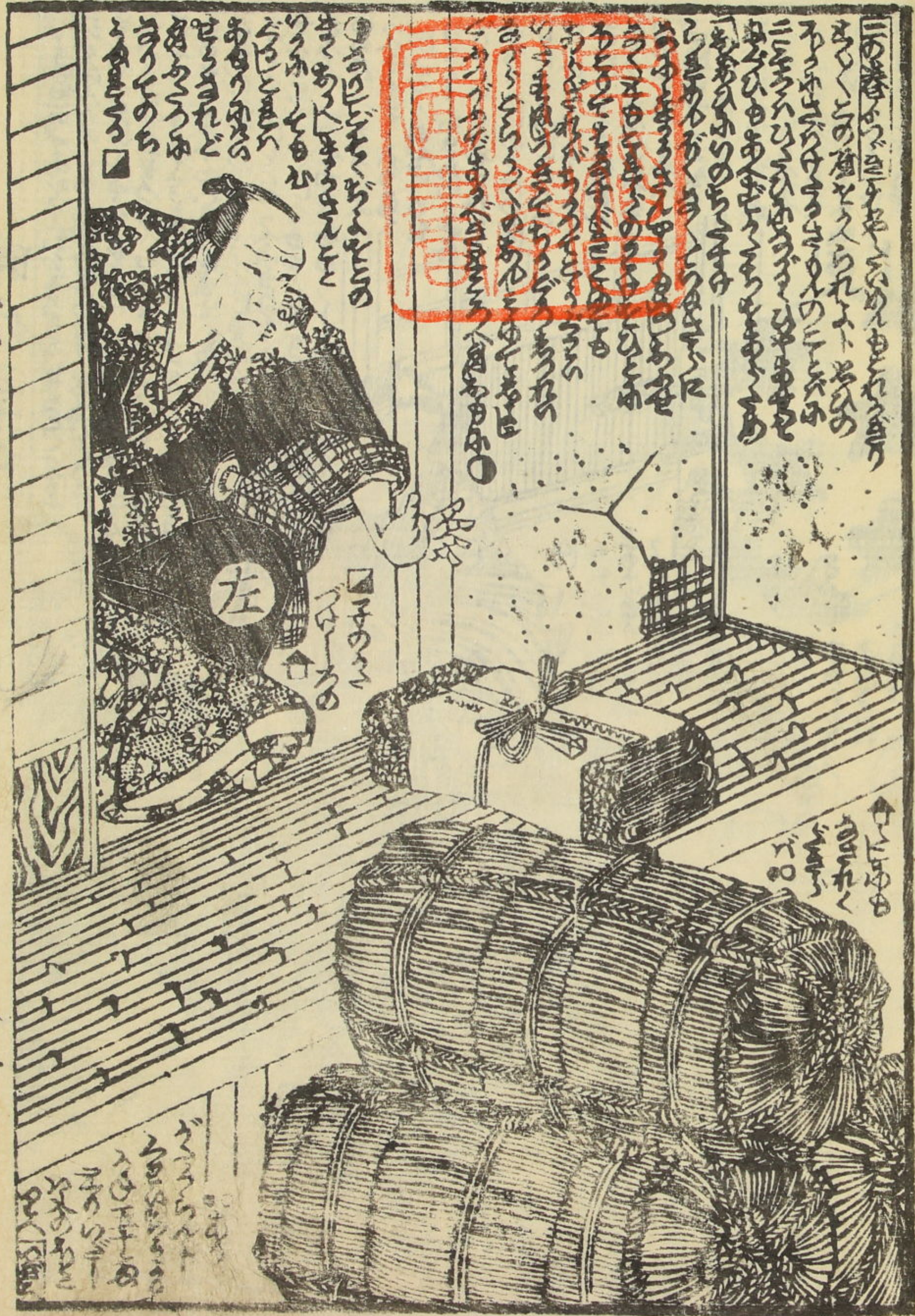


三拾六編下

~ 13  
3740  
72



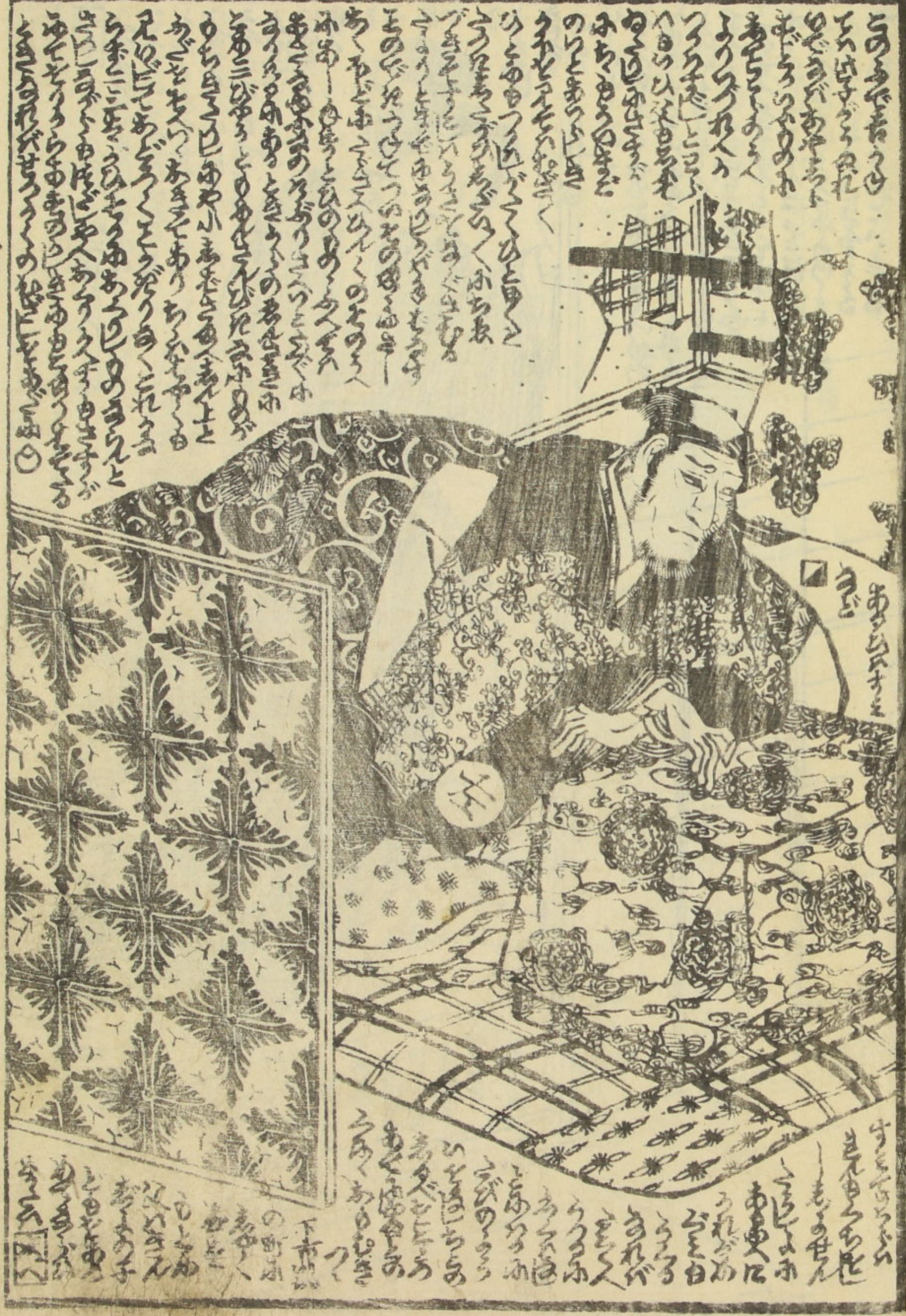


門 へ 13  
3740  
72



あゆんまね  
らにうた  
急い  
あしを  
み  
二十六  
あ





Vertical text on the left margin of the bottom page.







廿七三六

十五

あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ

あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ



廿八三六

十六

あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ

あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ  
あまのこゝろの  
ふつとせむ  
のこゝろを  
あつゝとせむ



竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...



竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...

竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...  
 竹の葉は... 長き竹の葉... 竹の葉は... 長き竹の葉...

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, located at the top of the right page.



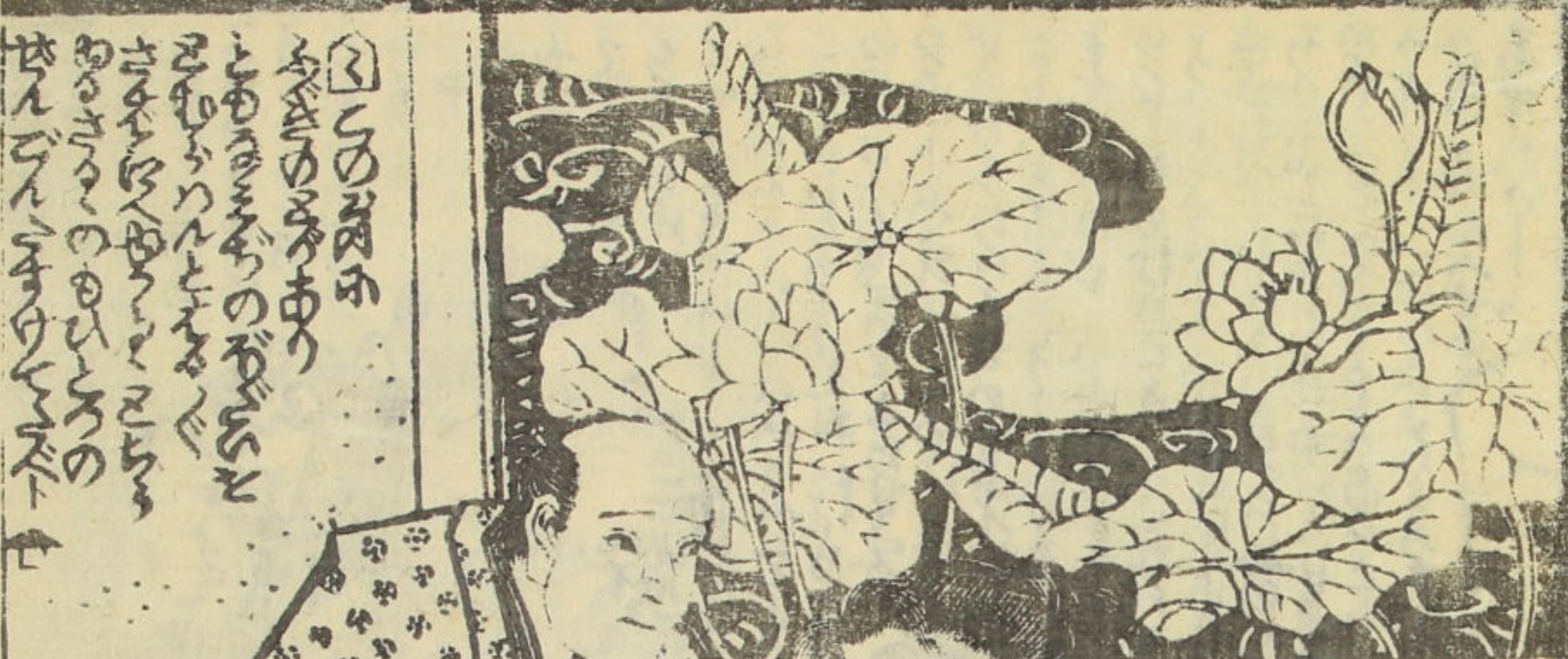
Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page, below the illustration.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page, below the illustration.





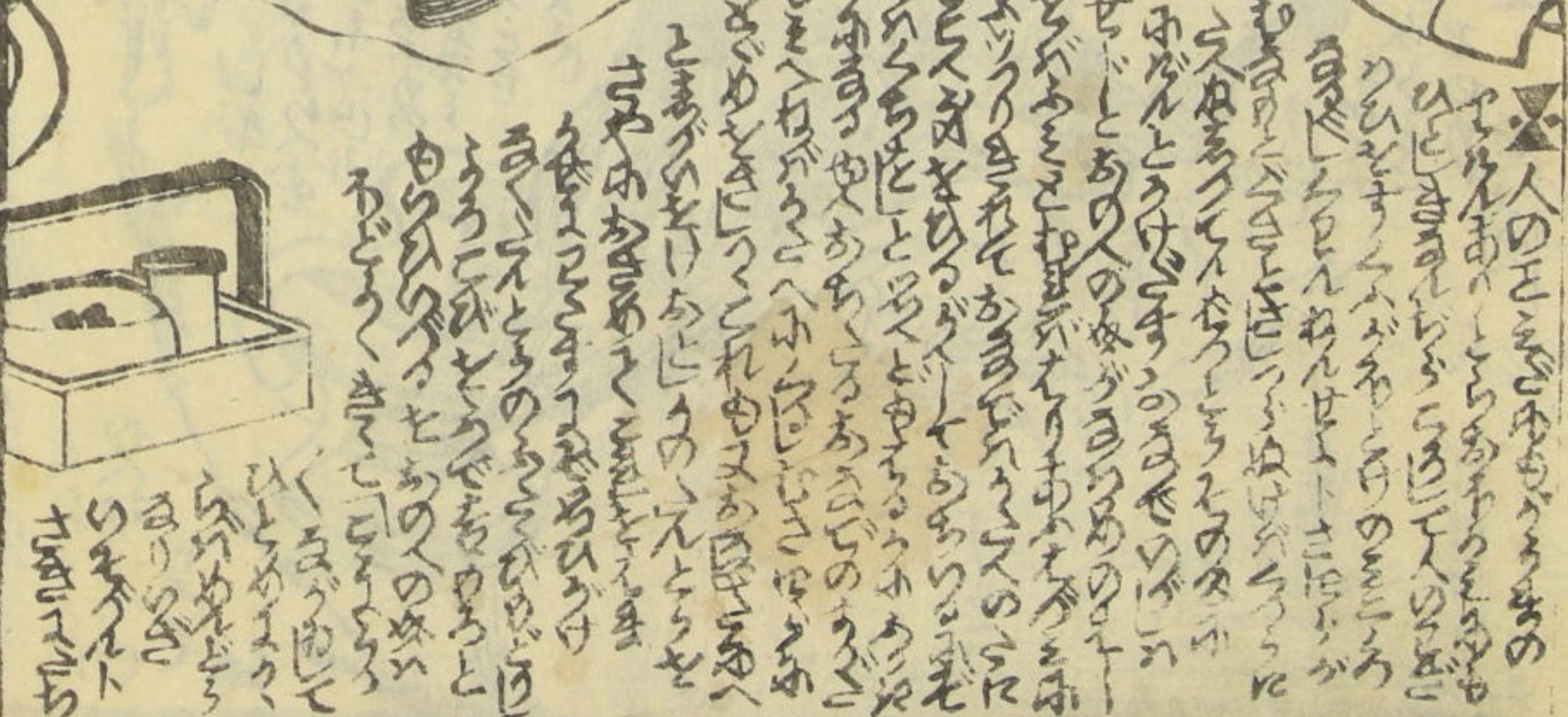
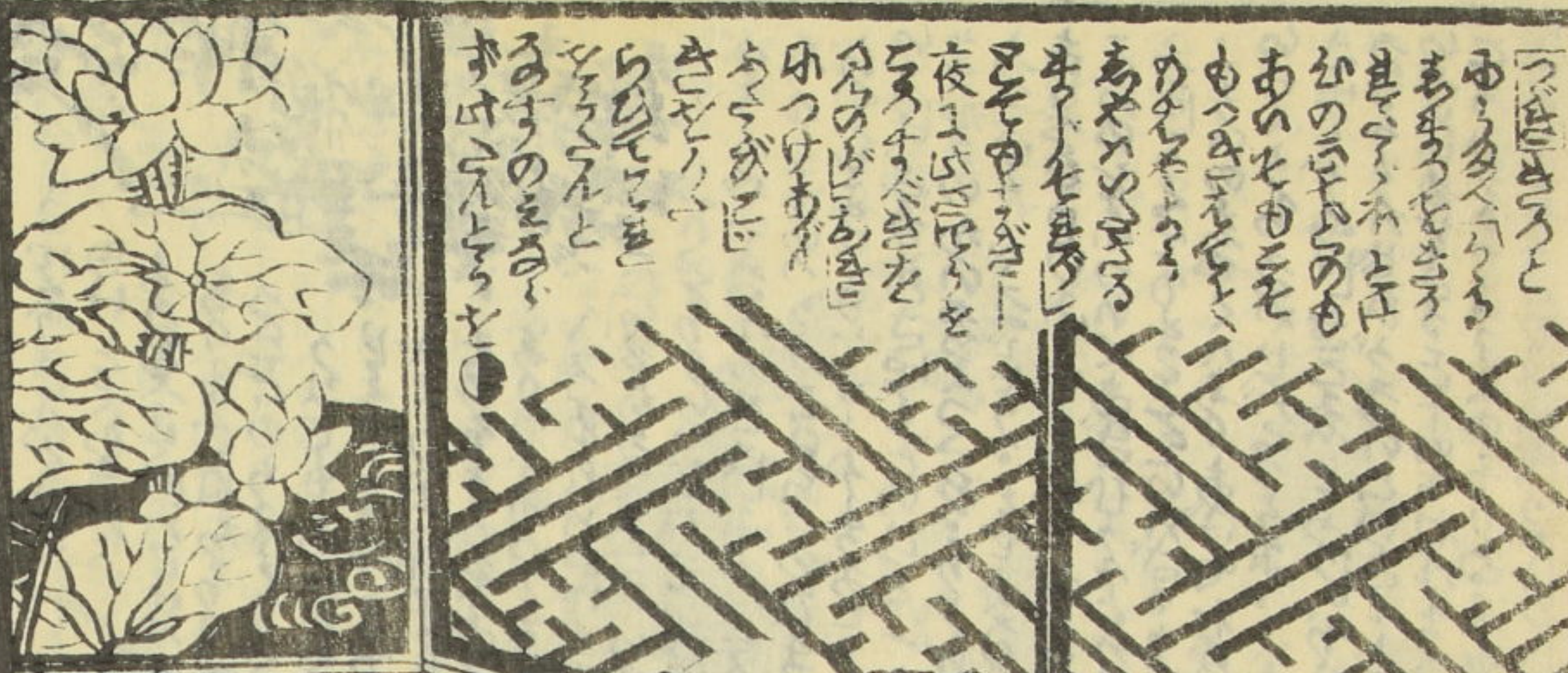
蓮の花のあはれ  
 とおもふまゝのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

寺七



さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

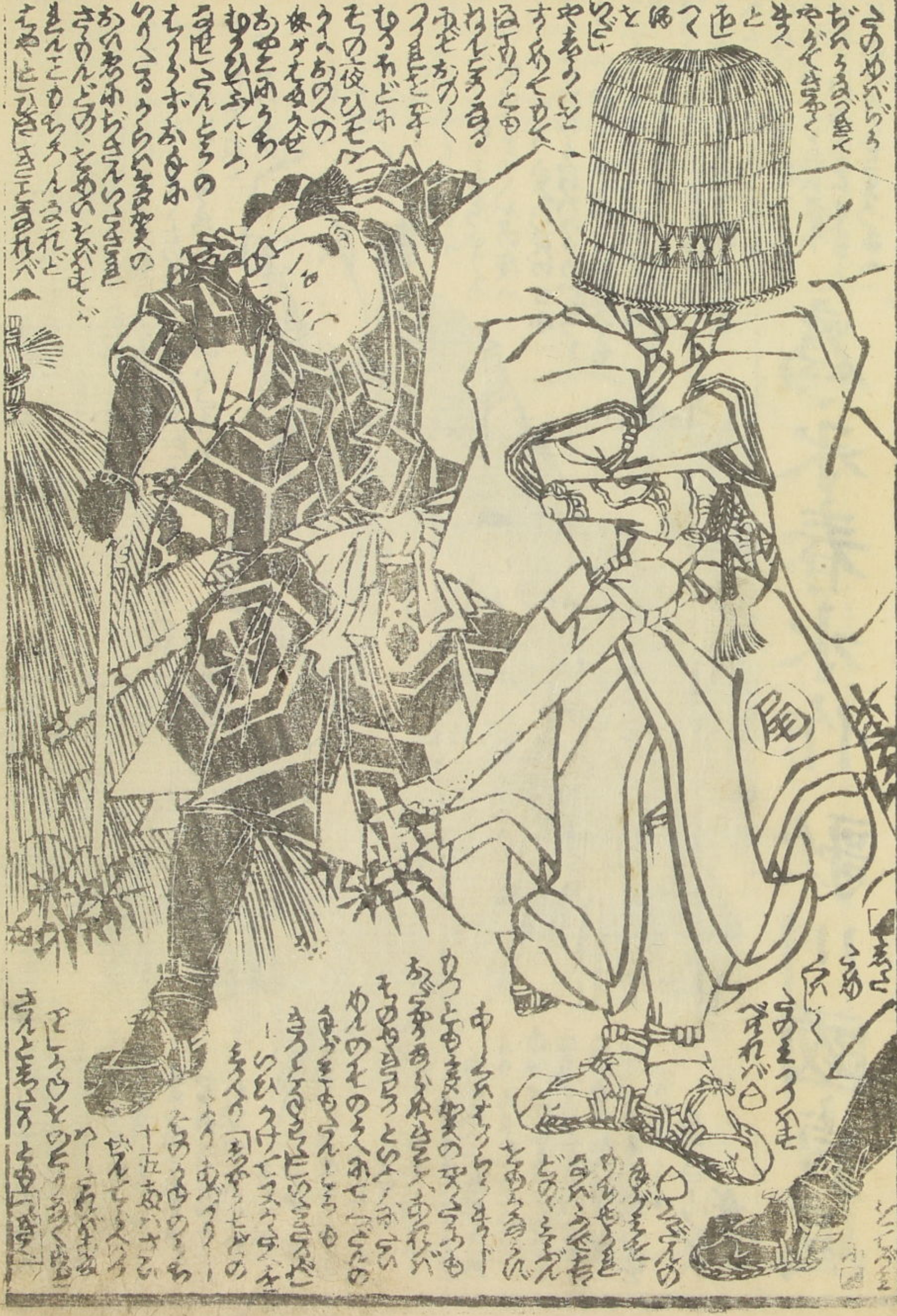
さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ  
 さきよりのあはれ

妙貞のちりまの  
 われがつかせんと  
 うらひまの  
 うらひまの  
 うらひまの  
 うらひまの  
 うらひまの



金五兩の十夜のみと  
 これの日の香花料  
 のゆの日は  
 のゆの日は  
 のゆの日は  
 のゆの日は  
 のゆの日は

あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな



このゆづり  
 ちりまの  
 われがつかせんと  
 うらひまの  
 うらひまの  
 うらひまの  
 うらひまの

あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな  
 あんな

明治三年午庚新刻目錄

地本草紙問屋若林堂 明前若狹屋と市板	庭訓武藏鏡 六編揃 萬亭應賀作 歌川國貞画	池園物語 二編揃 山亭有人作 歌川國貞画	雜談兩夜質庫 七編揃 爲永春水作 歌川豐國画	地雪時代加賀見 三十八編 爲永春水作 歌川國貞画
-----------------------	--------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------

爲永春水作歌川國貞画



此の畫は、永春水の作にして、國貞の画也。其の趣、清く、雅く、静かに、女の人を、松の影に、映して、見せしむるに、在り。其の筆、細く、緻密にして、衣の文様、髪飾の形、悉く、細かに、描き出されしむるに、在り。其の意、女の人を、松の影に、映して、見せしむるに、在り。其の筆、細く、緻密にして、衣の文様、髪飾の形、悉く、細かに、描き出されしむるに、在り。

此の畫は、永春水の作にして、國貞の画也。其の趣、清く、雅く、静かに、女の人を、松の影に、映して、見せしむるに、在り。其の筆、細く、緻密にして、衣の文様、髪飾の形、悉く、細かに、描き出されしむるに、在り。其の意、女の人を、松の影に、映して、見せしむるに、在り。其の筆、細く、緻密にして、衣の文様、髪飾の形、悉く、細かに、描き出されしむるに、在り。

